

業績集：看護部

- ・長見康子：過活動性せん妄回復段階モデルを活用した看護の取り組み. 日本看護学会学術集会プログラム・抄録集 56 回 Page 48 (2025.9).
- ・田中亜希, 木岡由紀, 福田栄江：「看護管理実践計画書」の取り組みがチャレンジ主任看護師に及ぼす影響. 日本看護管理学会学術集会. P 3-3. 2025. 8.
- ・垣根 美幸, 澤田 仁：WHO 手指衛生自己評価フレームワークや他施設の取り組みを生かす!今こそ、マシネリを打破しよう!ICT のための最新情報&"手洗い TIPS"】TIPS 編 WHO 手指衛生手順 6 ステップ+1 ステップを加えた手指衛生教育用動画を活用した取り組み. INFECTION CONTROL 34 巻 1 号 Page 40-46(2025.01).
- ・木岡貴彦：身体拘束解除に向けた推進への取り組み. (優秀演題賞) 大阪府看護学会抄録集 1 群-5. (2024.12).
- ・吉川百合恵, 山下華奈, 前杉莉咲子：急性期病棟における早期離床援助への阻害因子の検討. 大阪府看護学会抄録集 17 群-2. (2024.12).
- ・丸井 有紀：人工膝関節置換術の手術時間短縮に対する多職種連携の役割 ビジテーションセンターの実施経験から(会議録) (最優秀演題賞). 日本最小侵襲整形外科学会プログラム・抄録集 30 回 Page 140(2024.11).
- ・小宮 順子, 油木 珠江：人工股関節全置換術に対する前方アプローチ導入後の入院期間短縮に向けた取り組み(会議録). 日本最小侵襲整形外科学会プログラム・抄録集 30 回 Page 146(2024.11).
- ・丹田麻奈美, 長見剛留, 前杉莉咲子, 山下華奈：がん終末期看護に対する困難感軽減に向けての勉強会の効果. 大阪府看護学会抄録集 5 群-4. (2023.12).
- ・佐々木 彩, 森本佳奈：看護師間で統一した FIM 評価に向けての取り組み. 大阪府看護学会抄録集 13 群-1. (2023.12).
- ・田中昭代, 久保ふたば：転倒転落危険度I患者の傾向とその対策. 大阪府看護学会抄録集 19 群-2. (2023.12).
- ・澤田 仁, 垣根 美幸, 関根 和弘, 平出 敦：救急隊員の感染防止対策の実態と消防機関特有の課題. 日本環境感染学会誌 38 巻 1 号 Page 7-15(2023.01).
- ・澤田 仁, 垣根 美幸, 黒崎 久訓, 北小屋 裕, 福岡 範恭, 関根 和弘, 平出 敦：消防機関における救急隊員の感染防止対策の現状と課題. 日本臨床救急医学会雑誌 25 巻 4 号 Page 651-657(2022.08).
- ・澤田 仁, 垣根 美幸, 窪田 愛恵, 関根 和弘, 平出 敦：COVID-19 感染患者の搬送を担う民間救急が安全な搬送業務を行うための課題(会議録). 日本環境感染学会総会プログラム・抄録集 37 回 Page O35-3(2022.06).
- ・福田 栄江：【ピンチをチャンスに変える!現場のレジリエンスを活かしたアフターコロナの看護マネジメント】現場のレジリエンスを活かすマネジメント事例 コロナ対応をしながら構築するより強固な看護部基盤.Nursing BUSINESS(1881-5766)16 巻 1 号 Page 12-17(2022.01).
- ・永井 千秋, 泉谷 リエ, 西川 正一郎, 中島 幹雄：当院急性期病棟における転倒患者の要因分析(会議録). 日本医療マネジメント学会雑誌 22 巻 Suppl. Page S115(2021.06).
- ・木岡 由紀, 西川 正一郎, 中島 幹雄：当院回復期リハビリ病棟における転倒危険因子の検討(会議録). 日

本医療マネジメント学会雑誌 22 巻 Suppl. Page S119(2021.06)

・田中 亜希：家族へのケアを考える Care for... 現実を受け入れられず、不安や怒りを抱える家族へのケア.Brain Nursing 36 巻 11 号 Page 1136-1138(2020.11).

・木岡 由紀, 西川 正一郎, 中島 幹雄：当院回復期リハビリ病棟における転倒危険因子の検討(会議録). 日本医療マネジメント学会雑誌 21 巻 Suppl. Page 190(2020.10).

・木岡 由紀, 永井 千秋, 泉谷 リエ, 池内 香織, 谷上 晴香, 中島 幹雄：当院看護部における満足度調査から見えた勤務意欲への影響因子(会議録). 日本医療マネジメント学会雑誌 19 巻 Suppl. Page 171(2018.05).